

「健康に関する追跡調査」ご協力をお願い

2005年3月

「シックスクール再発防止を目的とするプロジェクト」
特定非営利活動法人アトピッ子地球の子ネットワーク
協力：元加賀小学校PTAシックスクール対策委員会

■調査の背景■

化学物質^{ばく露}暴露の影響は、一過性の場合もあれば継続することもあります。原因物が無くなれば身体症状は消失しますが、再度原因物に触れたり吸い込んだりすると、症状は再び顔を出すこともあります。人によっては何も影響のない場合もありますが、過敏な状態になってしまう場合もあります。

日本での化学物質の大量暴露の経験についての対策や考察はまだ充分なされておらず、今後も継続して取り組む課題です。子ども達の健康やすこやかな学校生活のために、どのような取り組みが必要か、様々な角度からの検証が必要です。

私たちは2003年、化学物質と身体への影響について白河小体育館とともに学習する機会を得て以来、子ども達の健康への影響や体調変化についてお話を聞く機会が増えました。個別の方々のお話を聞くにつけ、これは特定の敏感な人だけの問題ではなく、多くの普通の子も達に関する問題だと感じるようになりました。

そこで、化学物質と身体への影響に関する専門家、児童の身体に関する専門家、福祉の専門家、調査の専門家、地域の人々の取り組みに関する専門家等、多くの方々のご協力をあおぎ、「シックスクール再発防止を目的とするプロジェクト」を発足し、この問題に昨年4月から取り組みはじめました。

■調査の趣旨■

過去に化学物質の大量暴露^{*1}を経験した子ども達を対象に、暴露当時の健康状態とその後の健康状態について質問し、暴露後どのような経験をし、その後どんな状態にあるのかを聞き取ります。

子ども達がどのような経験をしたのか、子ども達の現状はどのようなのかを知ることで、今後の生活における留意点を探ります。

*1：リフォームなどによって建物が放散する化学物質を大量に吸い込んだり、放散する部屋に長時間いるなどの経験をいいます。

■調査の方法■

環境リスクや体調をお聞きするため家庭内の状況をお聞きします。プライバシー保護に万全を期するため、ご記入いただいた解答用紙は返信用の封筒に入れてセロテープ又はノリで封かんしてお返しく下さい。

アンケートには保護者をご回答ください。

■調査の内容■

- 1) 現在の体調
- 2) 家庭の室内環境と学校生活
- 3) 大量暴露した当時の体調
- 4) 回答した人と対象児童のプロフィール

■調査主体■

「シックスクール問題再発防止を目的とするプロジェクト」
〒106-0032 東京都港区六本木4-7-14 みなとNPOハウス3F
特定非営利活動法人アトピッ子地球の子ネットワーク 気付
TEL. 03-5414-7421 FAX. 03-5414-7423 E-mail: info@atopicco.org
(この活動はトヨタ財団の助成事業として行われています)

アンケート調査へのご協力をお願いします。

このアンケート調査は江東区の住民基本台帳の閲覧により、元加賀小学校の学区域にお住まいの児童生徒と保護者を対象に配付するものです。対象年齢は小学校1年生から中学校2年生です。

シックスクール問題の発生が2003年春であったことから卒業生と想定される2学年(中学1、2年生)も対象と考えました。

シックスクール問題の再発防止を目的とするプロジェクトは、このアンケート調査「健康に関する追跡調査」と7月に予定している「重心動揺計調査」の2つの調査によって、児童生徒の「健康」の追跡をこころみようとしています。

住民基本台帳の閲覧により入手した個人情報、今回の「健康に関する追跡調査」「重心動揺計調査参加希望者募集案内」「重心動揺計調査実施のお知らせ」「『健康に関する追跡調査』及び『重心動揺計調査』の報告会案内」に使用し、終了後速やかに粉碎廃棄いたします。

実施者:シックスクール問題の再発防止を目的とするプロジェクト

プロジェクトメンバー及び問合せ対応の責任団体は下記概要にお示しします。

健康に関する追跡調査 概要

■調査の背景■

化学物質問題に関してはまだ多くのことが研究途上にあります。子ども達の健康やすこやかな学校生活のために、どのような取り組みが必要か、様々な角度からの検証が必要です。近年各地で発生しているシックスクール問題の再発防止を目的として、私たちは市民の立場から、子ども達の健康、学習環境、生活環境などについて、検証を試みようと考えました。化学物質と身体への影響に関する専門家、児童の身体に関する専門家、福祉の専門家、調査の専門家、地域の人々の取り組みに関する専門家等、多くの方々のご協力をあおぎ活動を開始しました。

「シックスクール問題の再発防止を目的とするプロジェクト」は2004年4月から取り組みはじめました。下記に主なプロジェクトメンバーをご紹介します。

【プロジェクトメンバー 敬称略】五十音順 2005年3月現在

赤城 智美(アトピッ子地球の子ネットワーク)

上田 幸夫(日本体育大学/社会教育学)

鹿庭 正昭(国立医薬品食品衛生研究所療品部第二室)

相根 昭典(アンビエックス代表取締役/建築士)

野井 真吾(東京理科大学/体育科学)

吉川かおり(明星大学/人文学部人間社会学科)

吉田 則之(江東区立元加賀小学校 PTA シックスクール対策委員会)

吉澤 淳(アトピッ子地球の子ネットワーク)

渡辺 成彦(東洋大学大学院社会学研究科修士課程終了)

※支援スタッフ 岡村直子、覚来ゆかり

■調査の趣旨■

元加賀小学校の子ども達を対象に、シックスクール問題が発生した2003年春当時の健康状態とその後の健康状態について質問し、その後どのような経験をし、その後どんな状態にあるのかをアンケートにて確認いたします。子ども達がどのような経験をしたのか、子ども達の現状はどのようなのかを知ることで、今後の生活における留意点を探ります。

特定の場所で化学物質による影響を受けたとしても、日常生活においては似通った構造式をもつ別の物質が多数存在することから、場所を特定せず、子ども達が主に過ごす可能性の高い、学校、家庭の両方の環境や、そこにいるときの体調についてお聞きしています。

■調査の内容■

- 1) 現在の体調
- 2) 家庭の室内環境と学校生活
- 3) 2003年春当時の体調
- 4) 回答した人と対象児童のプロフィール

■調査の方法■

元加賀小学校の学区内に住む対象年齢児童生徒を江東区の住民基本台帳より抽出し、アンケート用紙を郵送しました。アンケート回答後、返信用封筒にて返送されたものを集計します。

■調査主体■

「シックスクール問題の再発防止を目的とするプロジェクト」

〒106-0032 東京都港区六本木4-7-14 みなとNPOハウス3F

特定非営利活動法人アトピッ子地球の子ネットワーク 気付

TEL. 03-5414-7421 FAX. 03-5414-7423 E-mail: info@atopicco.org

この調査に関する問合せ対応責任者は、アトピッ子地球の子ネットワーク事務局長 赤城智美です。

【この活動は2004年度トヨタ財団の助成事業(2005年5月まで)として行われています。

2005年6月以降は、市民の活動として継続します。】

■プロジェクトの今後の活動予定■

- ①アンケート調査とは別に、化学物質による身体への影響の可能性を調べる幾つかの方法のうち、重心動揺計(じゅうしんどうようけい)調査を採用し、スクリーニング(ふるいわけ)のひとつとして実施したいと考えています。今回のアンケート配布対象者に、重心動揺計による調査への参加希望についても意思確認の問いかけをします。調査費用はもちろん無料で実施されます。
- ②学用品に含まれる化学物質について調べるなど、プロジェクトの中の別なチームも作業を続けています。それらの成果と、アンケート調査結果、スクリーニング調査などの結果を合わせて、調査終了・解析終了後に、アンケート協力者や調査協力者、市民に対して報告会を実施したいと考えています。

プロジェクトの取り組みに関する質問・問合せも、今回の調査主体の連絡先である、アトピッ子地球の子ネットワークまでお願いします。

「健康に関する追跡調査」アンケートの記入のしかた

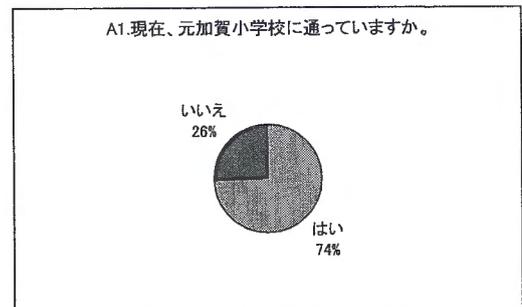
- 1) アンケートには保護者の方がご回答ください。
- 2) ボールペン、細書きのサインペンなど文字がはっきりと分かるものでご記入ください。
- 3) お子さんが複数人いるご家庭には、それぞれの児童のお名前でアンケートをお送りしています。お手数ですが、それぞれのお子さんの様子をそれぞれの用紙にご記入ください。
- 4) 化学物質を大量に吸い込んだり、化学物質の充満する部屋で長時間すごした人がおこす症状などを主に選択肢として出しています。選択肢が多数ありますが全てをご覧になって回答してください。
- 5) 全ての問いに回答し終えましたら、記入漏れがないかご確認ください。
- 6) 記入を終えた回答用紙は返信用封筒に入れて、5月9日までにポストに投函してください。

※アンケート調査の内容は元加賀小学校の児童を想定して作成されています。元加賀小学校に通っていない方のお手元に届いてしまった場合でも、アンケート内容にご興味がありましたらぜひご回答ください。その場合は、元加賀小学校に通学していますかという問で、いいえに必ず○印を記入してください。

A 1) あなたのお子さんは、現在元加賀小学校に通学していますか 1 はい 2 いいえ

A1.現在、お子さんは、元加賀小学校に通っていますか。

		度数	%
有効	はい	102	74.5
	いいえ	35	25.5
	合計	137	100



2) あなたのお子さんは、現在何年生ですか。a b どちらかに○印をつけて学年をご記入ください。

a 小学 b 中学 _____ 年生

A2.お子さんの学年

	度数	%
無回答	1	0.7
小学1年生	15	10.9
小学2年生	14	10.2
小学3年生	17	12.4
小学4年生	17	12.4
小学5年生	21	15.3
小学6年生	18	13.1
中学1年生	20	14.6
中学2年生	13	9.5
小学生(学)	1	0.7
合計	137	100

問6.当時あなたのお子さんは何年生でしたか。

	度数	有効%
1年生	20	14.6
2年生	30	21.9
3年生	23	16.8
4年生	16	11.7
5年生	20	14.6
6年生	13	9.5
未就学・別小	15	10.9
合計	137	100.0

「シックスクール問題の再発防止を目的とするプロジェクト」
 〒106-0032 東京都港区六本木 4-7-14 みなとNPOハウス 3F
 特定非営利活動法人アトピッ子地球の子ネットワーク 気付
 TEL. 03-5414-7421 FAX. 03-5414-7423
 E-mail: info@atopicco.org
 アンケート調査に関する問合せは
 アトピッ子地球の子ネットワーク 赤城まで

「健康に関する追跡調査」

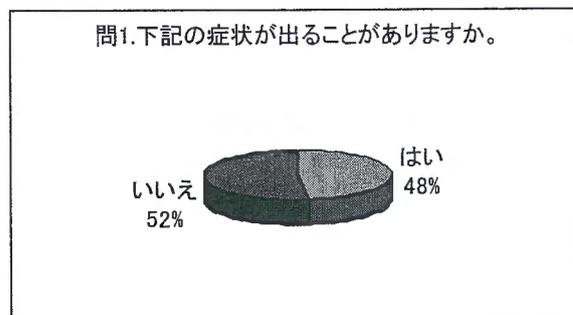
1 現在の体調についてお聞きします。

問1 下記の囲みに示すような症状が出ることがありますか(はい か いいえでお答えください)

1. はい 2. いいえ

問1.症状が発生しますか。

	度数	%
はい	66	48.2
いいえ	71	51.8
合計	137	100



1. 食欲不振 2. 水を大量に飲む 3. アレルギー 4. 食べ物で症状が出る 5. 皮膚が極端にかぶれやすい
 6. 便秘 7. 寝汗 8. 多汗 9. 物忘れがひどい 10. 食事に好き嫌いが激しい 11. 腹痛 12. 下痢
 13. 嘔吐 14. 頭痛 15. 過剰な動き 16. 落ち着きのなさ 17. 気分が不安定・攻撃的 18. 空腹が続く
 19. 手で押すとあちこち痛い 20. 肩凝り 21. 大して運動していないのにゼイゼイする 22. 不眠
 23. 悪夢 24. すぐ重い風邪をひく 25. 落ち込みやすい 26. 昼間極度に眠い 27. ごろごろして寝てばかりいる 28. 鼻血が出る 29. 骨折しやすい 30. めまいがする
 31. その他 (具体的に: 下記解答欄にご記入ください)

→問1で「いいえ」と回答した方は、問2へ進んでください。

→問1で「はい」と回答した方は、下記のSQ(サブクエスチョン)に進んでください。

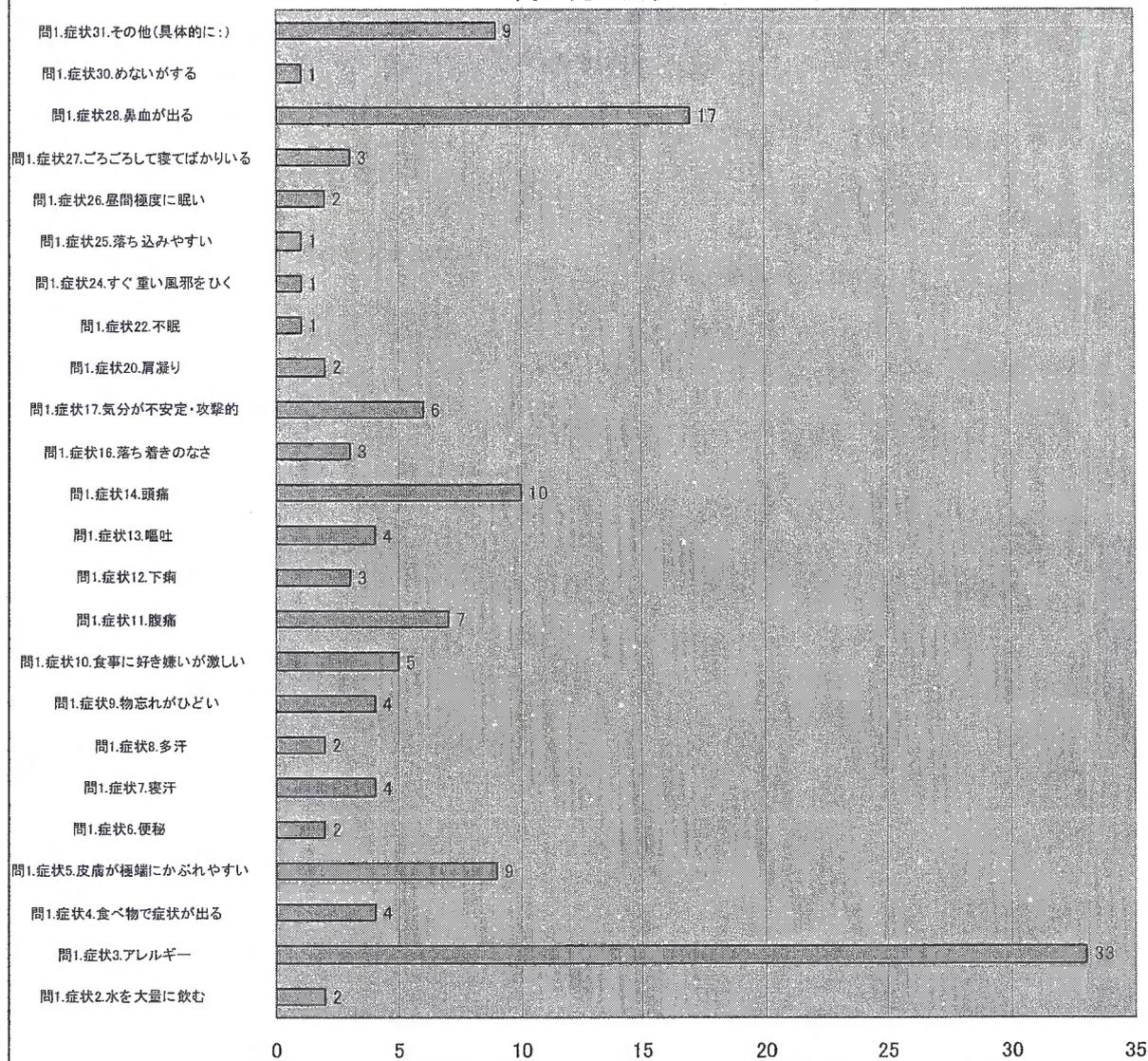
SQ1. 上記の項目で該当する No 全てに○印を書き込んでください。

Group \$Q1 発生症状 (27日最新N=137)

Dichotomy label	Code	度数	Pct of %/135	Pct of %/65
問1. 症状2. 水を大量に飲む	Q1S2	2	1.5	3.1
問1. 症状3. アレルギー	Q1S3	33	24.4	50.8
問1. 症状4. 食べ物で症状が出る	Q1S4	4	3.0	6.2
問1. 症状5. 皮膚が極端にかぶれやすい	Q1S5	9	6.7	13.8
問1. 症状6. 便秘	Q1S6	2	1.5	3.1
問1. 症状7. 寝汗	Q1S7	4	3.0	6.2
問1. 症状8. 多汗	Q1S8	2	1.5	3.1
問1. 症状9. 物忘れがひどい	Q1S9	4	3.0	6.2
問1. 症状10. 食事に好き嫌いが激しい	Q1S10	5	3.7	7.7
問1. 症状11. 腹痛	Q1S11	7	5.2	10.8
問1. 症状12. 下痢	Q1S12	3	2.2	4.6
問1. 症状13. 嘔吐	Q1S13	4	3.0	6.2
問1. 症状14. 頭痛	Q1S14	10	7.4	15.4
問1. 症状16. 落ち着きのなさ	Q1S16	3	2.2	4.6
問1. 症状17. 気分が不安定・攻撃的	Q1S17	6	4.4	9.2
問1. 症状20. 肩凝り	Q1S20	2	1.5	3.1
問1. 症状22. 不眠	Q1S22	1	.7	1.5
問1. 症状24. すぐ重い風邪をひく	Q1S24	1	.7	1.5
問1. 症状25. 落ち込みやすい	Q1S25	1	.7	1.5
問1. 症状26. 昼間極度に眠い	Q1S26	2	1.5	3.1
問1. 症状27. ごろごろして寝てばかりいる	Q1S27	3	2.2	4.6
問1. 症状28. 鼻血が出る	Q1S28	17	12.6	26.2
問1. 症状30. めないがする	Q1S30	1	.7	1.5
問1. 症状31. その他 (具体的に:)	Q1S31	9	6.7	13.8
Total responses		135	100.0	207.7

72 missing cases; 65 valid cases

問1. 発生症状



SQ2. 下欄に詳細をご記入ください。(ひとつずつご記入ください)

(症状は4つ書く欄があります。4つ以上症状がある方はアンケート末尾の余白を使ってご記入ください)

記入例 ① 起こる症状1 (症状No 28 鼻血が出る)

② その症状はどんなときに起こりますか (できるだけ詳しくお書きください)

朝起きてすぐ、学校から帰って手を洗って、さあおやつを食べようというようなとき

朝の鼻血はしょっちゅうある。 学校から帰ってすぐの時間はときどきある。

① 起こる症状 (症状No)

以下の表は、①④⑦⑩の合計。①の集計表は、次表です。

group \$Q1SQ2 起こる症状①～④合計 複数回答 回答者数：66人、回答数：121

Category label	選択肢no.	度数	%/121	%/66
水を大量に飲む	2	1	.8	1.5
アレルギー	3	30	24.8	45.5
食べ物で症状がでる	4	4	3.3	6.1
皮膚が極端にかぶれやすい	5	9	7.4	13.6
便秘	6	2	1.7	3.0
寝汗	7	4	3.3	6.1
多汗	8	2	1.7	3.0
物忘れがひどい	9	4	3.3	6.1
食事に好き嫌いが激しい	10	3	2.5	4.5
腹痛	11	7	5.8	10.6
下痢	12	3	2.5	4.5
嘔吐	13	2	1.7	3.0
頭痛	14	7	5.8	10.6
過剰な動き	15	1	.8	1.5
落ち着きのなさ	16	3	2.5	4.5
気分が不安定・攻撃的	17	4	3.3	6.1
肩凝り	20	2	1.7	3.0
不眠	22	1	.8	1.5
すぐ重い風邪を引く	24	1	.8	1.5
落ち込みやすい	25	1	.8	1.5
昼間極度に眠い	26	2	1.7	3.0
ごろごろして寝てばかりいる	27	3	2.5	4.5
鼻血が出る	28	16	13.2	24.2
その他(具体的に:)	31	9	7.4	13.6

Total responses 121 100.0 183.3

69 missing cases; 66 valid cases 回答数 121, 回答者数 66.

問1SQ2起こる症状回答数

	度数	有効%
1.事例回答	32	48.5
2.事例回答	21	31.8
3.事例回答	5	7.6
4.事例回答	8	12.1
合計	66	100.0

問1では、元加賀小学校に通学している児童が102人(74.5%)、35人(25.5%)が中学生。中学生は、1・2年生である。(補強工事、から2年が経過しており、当時は元加賀小学校に通っていたことになる。)

問1SQ2a3.発生時期

	度数	有効%	%
乳幼児の頃から	18	28.1	13.1
2年以上前から	14	21.9	10.2
2年位前	12	18.8	8.8
1年位前	3	4.7	2.2
最近	10	15.6	7.3
不明	5	7.8	3.6
その他()	2	3.1	1.5
合計	64	100.0	46.7
欠損値 無回答・非該当	73		53.3
合計	137		100

問1SQ2a3.発生時期7.その他(OA)

	度数	有効%	%
3, 4才あ	1	25.0	0.7
以前から	1	25.0	0.7
今年には	1	25.0	0.7
幼稚園の	1	25.0	0.7
合計	4	100.0	2.9
欠損値・0	133		97.1
合計	137		100

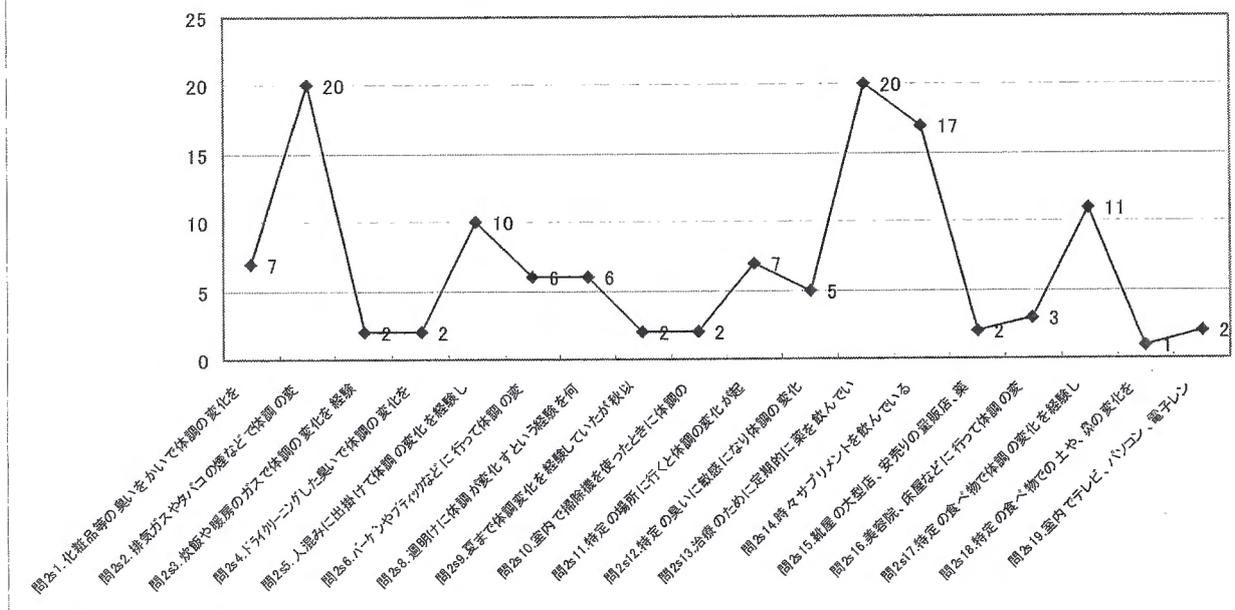
④ 起こる症状 (症状 No)

問1SQ2b1.起こる症状②	度数	有効%
アレルギー	2	5.9
皮膚が極端にかぶれやすい	3	8.8
便秘	2	5.9
寝汗	2	5.9
多汗	1	2.9
物忘れがひどい	2	5.9
食事に好き嫌いが激しい	1	2.9
腹痛	4	11.8
下痢	3	8.8
嘔吐	1	2.9
頭痛	2	5.9
気分が不安定・攻撃的	1	2.9
肩凝り	1	2.9
ごろごろして寝てばかりいる	1	2.9
鼻血が出る	6	17.6
その他(具体的に:)	2	5.9
合計	34	100.0
欠損値 無回答	103	
合計	137	

Group	\$Q2 体調変化該当要因	Name	度数	%/124	%/59
問2s1.	化粧品等の臭いをかいで体調の変化を	Q2S1	7	5.6	11.7
問2s2.	排気ガスやタバコの煙などで体調の変	Q2S2	20	16.0	33.3
問2s3.	炊飯や暖房のガスで体調の変化を経験	Q2S3	2	1.6	3.3
問2s4.	ドライクリーニングした臭いで体調の変化を	Q2S4	2	1.6	3.3
問2s5.	人混みに出掛けて体調の変化を経験し	Q2S5	10	8.0	16.7
問2s6.	パーゲンやティッカなどに行って体調の変	Q2S6	6	4.8	10.0
問2s8.	週明けに体調が変化するという経験を何	Q2S8	6	4.8	10.0
問2s9.	夏まで体調変化を経験していたが秋以	Q2S9	2	1.6	3.3
問2s10.	室内で掃除機を使ったときに体調の	Q2S10	2	1.6	3.3
問2s11.	特定の場所に行くときと体調の変化が起	Q2S11	7	5.6	11.7
問2s12.	特定の臭いに敏感になり体調の変化	Q2S12	5	4.0	8.3
問2s13.	治療のために定期的に薬を飲んでい	Q2S13	20	16.0	33.3
問2s14.	時々サプリメントを飲んでいる	Q2S14	17	13.6	28.3
問2s15.	靴屋の大型店、安売りの量販店、薬	Q2S15	2	1.6	3.3
問2s16.	美容院、床屋などに行って体調の変	Q2S16	3	2.4	5.0
問2s17.	特定の食べ物で体調の変化を経験し	Q2S17	11	8.8	18.3
問2s18.	特定の食べ物での土や、鼻の変化を	Q2S18	1	.8	1.7
問2s19.	室内でテレビ、パソコン、電子レン	Q2S19	2	1.6	3.3
Total responses			125	100.0	208.3

77 missing cases; 60 valid cases 回答数 125, 回答者数 60.

問2. 体調変化該当要因 度数



2 家庭の室内環境についてお聞きします。

問3 下記の項目を読み該当するもの全てに○印をお付けください。

↓ 該当する項目の左の四角内数字を○印で囲んで下さい。()がある場合は必要事項をご記入下さい。

1	家族に喫煙者がいる
2	犬、猫、ハムスターなどの動物を飼っている
3	過去2年以内にリフォームした
4	過去2年以内に外壁塗装、家具にペンキを塗る、ニスを塗る、ワックスをかけるなどした
5	過去2年以内に築()年の家に引越した
6	ごきぶり、ダニ対策にバルサン等の煙・霧を炊いている
7	蚊、ハエの退治に噴霧式の殺虫剤を使う
8	蚊の退治に蚊取り線香を炊いている
9	蚊の退治にコンセントに差し込むタイプの蚊取り器具を使っている
10	洋服ダンスには防虫剤が吊るしてある
11	衣替えのときには防虫剤を入れて収納する
12	トイレには芳香剤を置いている
13	過去2年以内に新しい家具を購入した
14	暖房は石油ストーブを使っている
15	暖房はガスストーブを使っている
16	暖房はエアコンを使っている
17	夏は冷房のためにエアコンを使っている

Group \$Q3 家庭室内環境 複数回答

Dichotomy label	Name	度数	%/660	%/136
問3s1. 家族に喫煙者がいる	Q3S1	57	8.6	41.9
問3s2. 犬、猫、ハムスターなどの動物を飼っ	Q3S2	22	3.3	16.2
問3s3. 過去2年以内にリフォームした	Q3S3	13	2.0	9.6
問3s4. 過去2年以内に外壁に塗装、家具にペ	Q3S4	20	3.0	14.7
問3s5. 過去2年以内に築()年の家に引	Q3S5	15	2.3	11.0
問3s6. ゴキブリ、ダニ対策にバルサン等の煙	Q3S6	10	1.5	7.4
問3s7. 蚊・カエの退治に噴霧式の殺虫剤を使	Q3S7	24	3.6	17.6
問3s8. 蚊の退治に蚊取り線香を炊いている	Q3S8	10	1.5	7.4
問3s9. 蚊の退治にコンセントに差し込むタイ	Q3S9	50	7.6	36.8
問3s10. 洋服ダンスには防虫剤が吊してある	Q3S10	53	8.0	39.0
問3s11. 衣替えの時には防虫剤を入れている	Q3S11	74	11.2	54.4
問3s12. トイレには芳香剤を置いている	Q3S12	72	10.9	52.9
問3s13. 過去2年以内に新しい家具を購入し	Q3S13	15	2.3	11.0
問3s14. 暖房は石油ストーブを使っている	Q3S14	27	4.1	19.9
問3s15. 暖房はガスストーブを使っている	Q3S15	17	2.6	12.5
問3s16. 暖房はエアコンを使っている	Q3S16	62	9.4	45.6
問3s17. 夏は冷房のためにエアコンを使って	Q3S17	119	18.0	87.5
Total responses		660	100.0	485.3

1 missing cases; 136 valid cases 回答数 660, 回答者数 136.

問4 下記は室内の空気と関わる可能性を検討するためにお聞きします。項目を読み該当するもの全てに○印をお付けください。

↓ 該当する項目の左の四角内数字を○印で囲んで下さい。

1	家族に動物と接触する職業の人がいる(研究者、トリマー、畜産など)
2	家族に薬品と関わる職業の人がいる(印刷、写真、塗装業、クリーニング、農業など)
3	家族に医薬品に関わる職業の人がいる(薬剤師、医師など)

Group \$Q4 室内の空気に関わる職業者有無 複数回答

Dichotomy label	Name	度数	%/14	%/12
問4s2. 家族に薬品と関わる職業に人がいる (Q4S2		9	64.3	75.0
問4s3. 家族に医薬品に関わる職業の人がいる Q4S3		5	35.7	41.7
Total responses		14	100.0	116.7

125 missing cases; 12 valid cases 回答数 14, 回答者数 12.

3 学校生活についてお聞きします。

問5 下記の項目を読み該当するもの全てに○印をお付けください。

↓ 該当する項目の左の四角内数字を○印で囲んで下さい。()がある場合は必要事項をご記入下さい。

1	トイレボール、トイレ芳香剤を使用している
2	においがきついと感じる場所がある その場所は()です
3	マジック、絵の具などの文房具の臭いをつらいと感じたことがある
4	コピーしているときの臭いをつらいと感じたことがある

Group \$Q5 学校生活での環境 複数回答

Dichotomy label	Name	度数	%/35	%/32
問5s1. トイレボール、トイレ芳香剤を使用し Q5S1		20	57.1	62.5
問5s2. においがきついと感じる場所がある Q5S2		5	14.3	15.6
問5s3. マジック、絵の具などの文房具の臭い Q5S3		10	28.6	31.3
Total responses		35	100.0	109.4

103 missing cases; 32 valid cases 回答数 35, 回答者数 32.

4 元加賀小学校の耐震補強工事を行った2003年4月当時についてお聞きします。

問6 当時あなたのお子さんは何年生でしたか。

1. _____ 年生 2. 未就学・別の小学校に通学していた・休学中

問6. 当時あなたのお子さんは何年生でしたか。

	度数	有効%
1年生	20	14.6
2年生	30	21.9
3年生	23	16.8
4年生	16	11.7
5年生	20	14.6
6年生	13	9.5
未就学・別小・休学	15	10.9
合計	137	100.0

→問6で2. に該当する方は、問9へ進んでください。

問7 当時のお子さんの体調に何か変化がありましたか。(はい か いいえでお答えください)

1. はい 2. いいえ →問9へ進んでください。



問7.当時のお子さんの体調に何か変化がありましたか。

	度数	有効%	%
はい	52	47.7	38.0
いいえ	57	52.3	41.6
合計	109	100.0	79.6
欠損値・無回答・非該当	28		20.4
合計	137		100

SQ1 上記で1. はい と答えた方は当時の状況を思い出して、できるだけ詳しくお書きください。

52件 (47.7%/109) の回答記入。

問8 上記の問7、SQ1に書かれた状況は、現在は消えていますか。(はい か いいえでお答えください)

1. はい 2. いいえ

問8.q70aの状況は現在は消えていますか。		
	度数	有効%
はい	32	61.5
いいえ	20	38.5
合計	52	100.0
欠損値無回答・非該当	85	
合計	137	

SQ1 上記で1. はい と答えた方はいつ頃消えましたか。

・ 回答記入数：31回答

	度数
(1)と	1
2003	1
2004年10	1
7月中旬に	1
いつのま	1
この時の	1
すぐ	1
その年の	3
わからな	1
引っ越し	2
夏休み明	1
学校が白	1
学校が変	1
旧白河小	2
元加賀校	2
今年の3	1
昨年(2	1
冬にはす	1
入学式の	1
白河校舎	2
白河小に	2
白河小へ	1
発疹(手	1
目薬をさ	1
合計	31

SQ2 上記で2. いいえ と答えた方は、問1、問2の回答との重複は気にせず、現在の状況をお書きください。

問8SQ2問8で2いいえの方の現在の状況		
	度数	%
記入無し	113	82.5
記入有り	24	17.5
合計	137	100

問9 回答した方と対象児童のプロフィールをご記入ください。

現在の学年 1. 小学 2. 中学 年生	1. 女 2. 男	児童のお名前	夏に重心動揺計調査も予定しています。調査に関するお知らせや、全体の集計結果をご覧になりたい方はメールアドレスをご記入ください。 携帯アドレスの場合は調査のお知らせのみです。
電話	回答した保護者のお名前		
住所		E-mail	

問9s1.現在の学年

	度数	%
無回答	4	2.9
小学1年生	17	12.4
小学2年生	13	9.5
小学3年生	15	10.9
小学4年生	16	11.7
小学5年生	20	14.6
小学6年生	18	13.1
中学1年生	21	15.3
中学2年生	12	8.8
小学生のみ(学年無し)	1	0.7
合計	137	100.0

問9s2.性別

	度数	%
無回答	1	0.7
女	66	48.2
男	70	51.1
合計	137	100.0

問9s3.児童のお名前

	度数	%
記入無し	3	2.2
記入有り	134	97.8
合計	137	100.0

問9s4.電話

	度数	%
記入無し	19	13.9
記入有り	118	86.1
合計	137	100.0

問9s5.回答者氏名

	度数	%
記入無し	8	5.8
記入有り	129	94.2
合計	137	100.0

問9s6.自宅住所

	度数	パーセント
記入無し	9	6.6
記入有り	128	93.4
合計	137	100.0

問9s6.自宅住所OA

	度数	有効%	%
江東区三	44	34.4	32.1
江東区千	2	1.6	1.5
江東区白	62	48.4	45.3
江東区平	18	14.1	13.1
墨田区菊	2	1.6	1.5
合計	128	100.0	93.4
欠損値0	9		6.6
合計	137		100.0

問9s7.E-mail

	度数	%
記入無し	99	72.3
記入有り	38	27.7
合計	137	100.0

アンケートへのご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）にアンケート調査用紙を入れてください。
のり、セロテープなどで封かん（封筒の入り口をふさぐ）してください。
ポストへの投函は5月9日（月）までをお願いします。